

上川・留萌地方の気象

令和3年(2021年) 12月

旭川地方気象台
令和 4年 1月 5日

概況

この期間の天気は、上旬は低気圧と高気圧が交互に通過し、短い周期で天気が変わった。中旬と下旬は低気圧の通過や冬型の気圧配置の影響で、雪の降った日が多かった。

上旬：低気圧と高気圧が交互に通過し、短い周期で天気が変わった。特に1日から3日は急速に発達した低気圧の影響で留萌地方を中心に暴風や暴風雪となった。4日は冬型の気圧配置が強まり、日降雪量は美深35cm、天塩33cm、音威子府31cmを観測した。上旬の終わり頃はこの時期としては珍しく晴れの日が続いた。

中旬：低気圧の通過や冬型の気圧配置の影響で、雪の降った日が多かった。特に13日は冬型の気圧配置が強まり大雪となり、また留萌地方では暴風雪となった。13日の日降雪量は音威子府43cm、層雲峡41cm、名寄38cmを観測した。18日も冬型の気圧配置が強まり、日降雪量は古丹別44cm、羽幌36cmを観測した。

下旬：低気圧の通過や冬型の気圧配置、また強い寒気の影響で、雪の降った日が多かった。特に22日は強い冬型の気圧配置となり留萌地方で暴風雪となった。23日も冬型の気圧配置が続き、日降雪量は初山別32cm、幌加内30cmを観測した。

気温：上旬は、平年よりかなり高かった。
中旬は、平年より高かった。
下旬は、平年より低かった。
月を通しては、平年並か平年より高かった。

降水量：上旬は、平年並か平年より多く、上川南部や留萌北部を中心にかなり多い所があった。
中旬は、平年並か平年より多く、かなり多い所もあった。
下旬は、留萌地方で平年よりかなり多く、上川地方は平年並か平年より少なかったが、幌加内や剣淵などかなり多い所もあった。
月を通しては、留萌地方で平年よりかなり多く、上川地方は平年並か平年より多かった。

日照：上旬は、平年よりかなり多かった。
中旬は、平年より少なく、かなり少ない所もあった。
下旬は、留萌地方で平年並か平年より少なく、上川地方は平年より多く、かなり多い所もあった。
月を通しては、平年より多く、上川地方中心にかなり多かった。

降雪量：上旬は、平年よりかなり少なかった。
中旬は、平年並か平年より少なかった。
下旬は、留萌地方で平年よりかなり多く、上川地方は平年並か平年より少なかった。
月を通しては、留萌地方で平年並か平年より多く、上川地方は平年よりかなり少なかった。

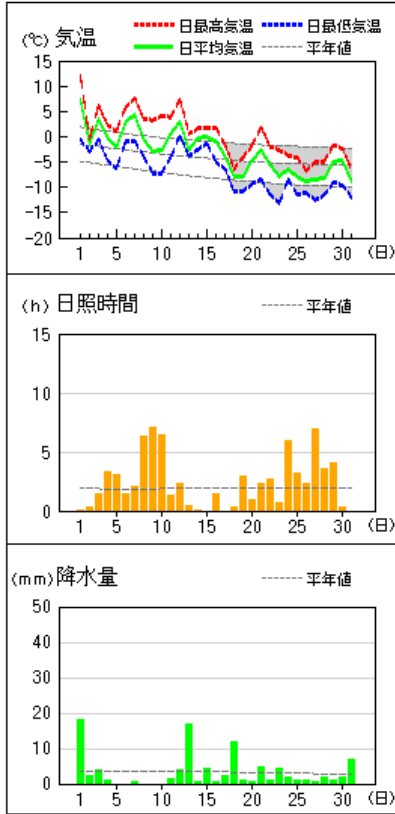
※上川・留萌地方の気象データは気象庁ホームページを閲覧してください。

気象庁ホームページ「過去の気象データ・ダウンロード」:

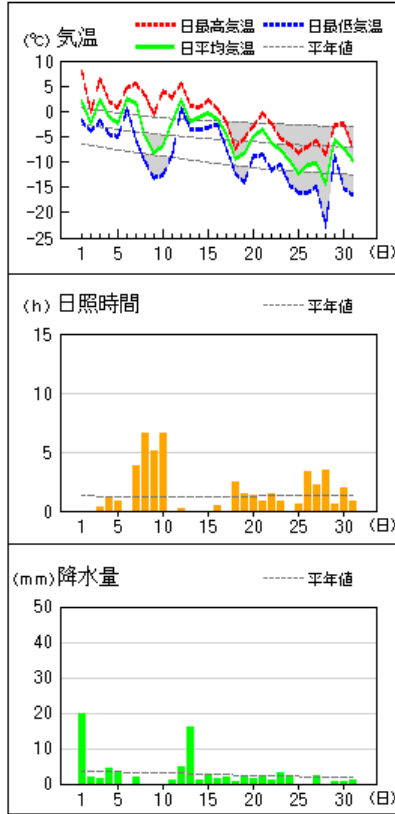
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

アメダス 気象経過図：2021年12月01日-2021年12月31日

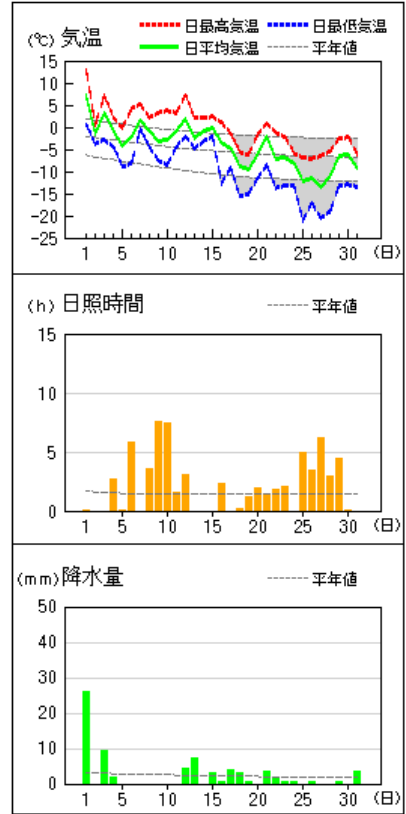
旭川



名寄

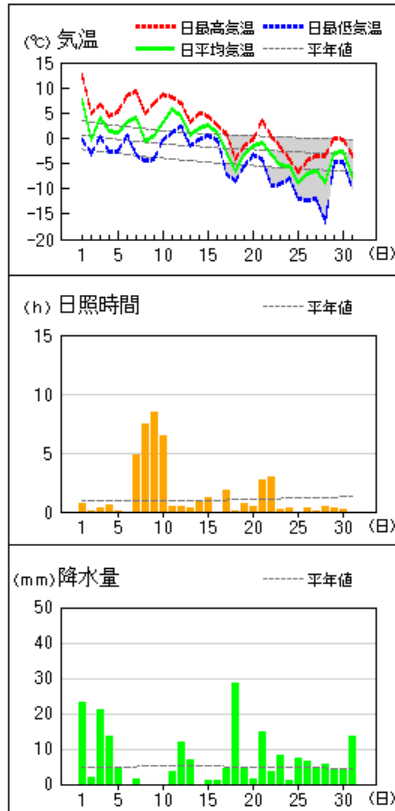


富良野

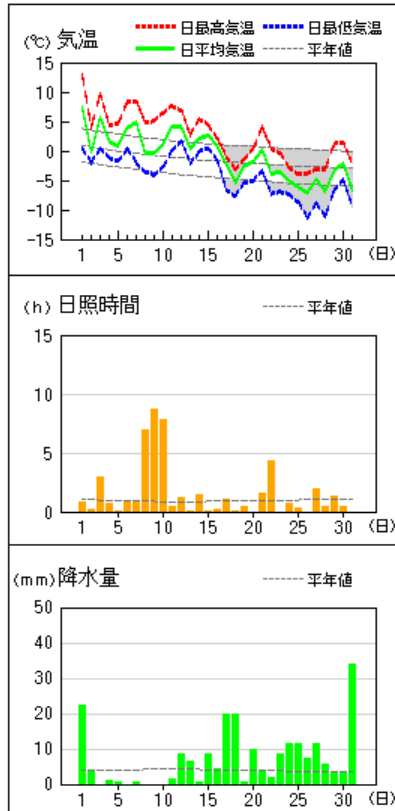


アメダス 気象経過図：2021年12月01日-2021年12月31日

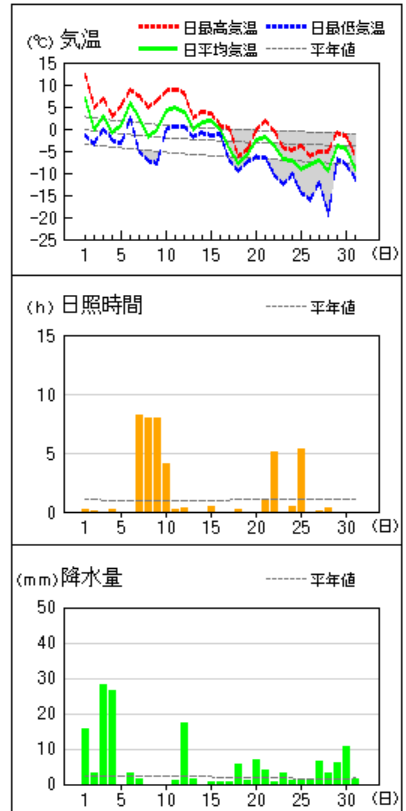
羽幌



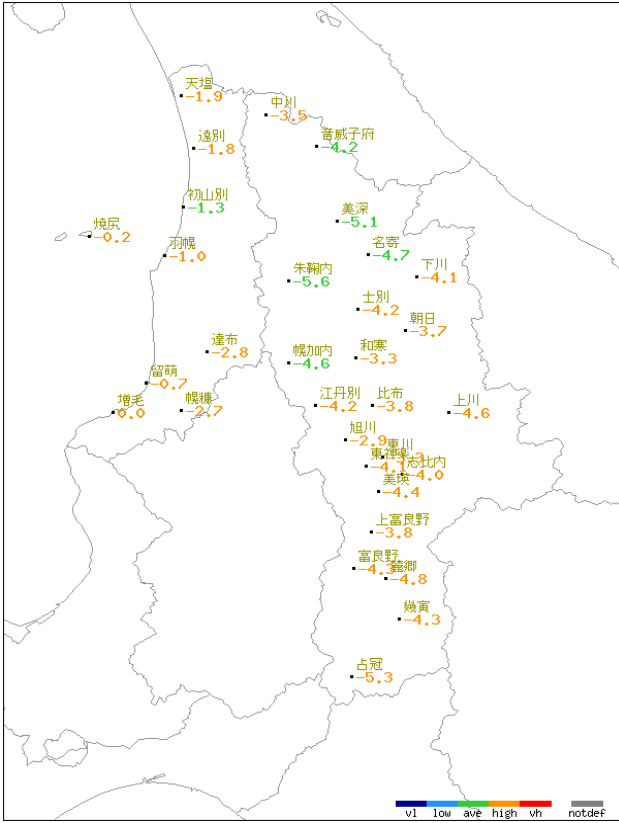
留萌



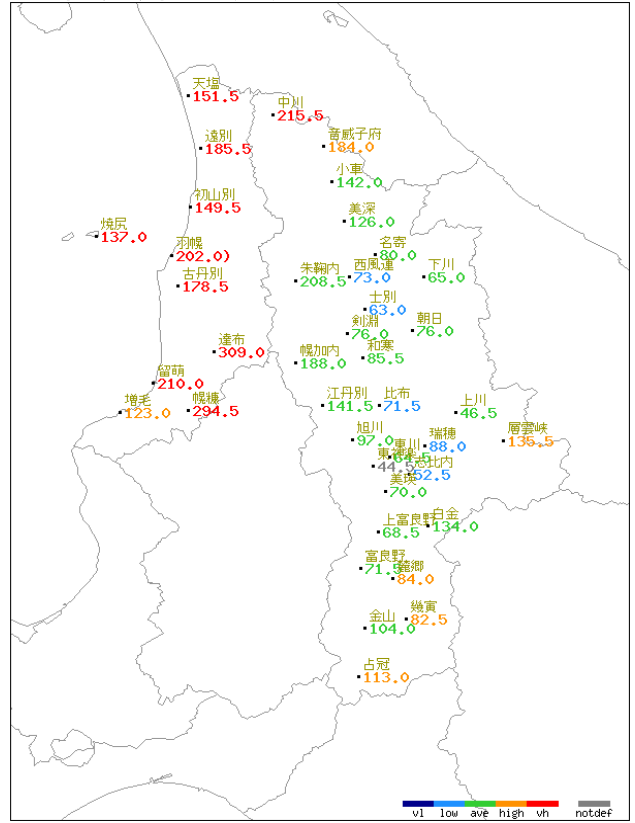
天塩



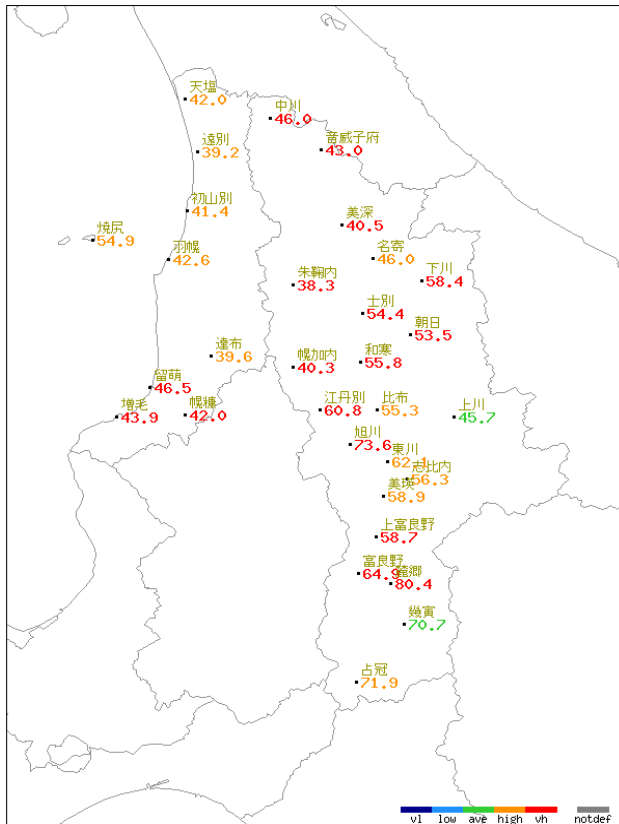
2021年12月 月平均気温(°C)



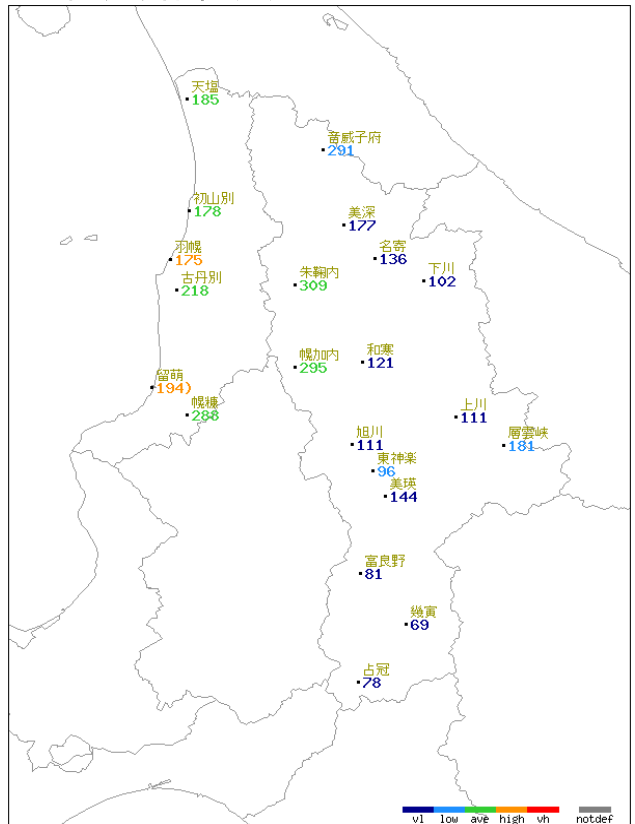
2021年12月 月降水量(mm)



2021年12月 月間日照時間(h)



2021年12月 月降雪量(cm)



かなり低い(少ない) 低い(少ない) 平年並 高い(多い) かなり高い(多い) 平年値なし